

69

# 会報



THE ROTARY CLUB  
OF TSURUOKA

## 鶴岡ロータリー

第 499 号

1969.4.15(火) 小雨後晴

例会場 鶴岡市本町2丁目 ひさごや  
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内 ② 5775

### 四つのテスト

—言行はこれに照してから—

1. 真実か、どうか  
is it the truth?
2. みんなに公平か  
is it fair to all concerned?
3. 好意と友情を深めるか  
will it build goodwill and better friendships?
4. みんなのためになるかどうか  
will it be beneficial to all concerned?

### 「参加し、敢行しよう」

2月	地区別順位 48位	会員数 62名	出席率 87.19%	前月順位 53位
----	--------------	------------	---------------	-------------

卓話 車の安全とタイヤ 藤田誠樹君

#### 出席報告

本日の出席 会員数 64名  
出席数 43名  
出席率 67.19%

欠席者 阿部(公)君、荒明君、長谷川君、平田(圭)君、平田(貢)君、富樫君、五十嵐(三)君、五十嵐(伊)君、金井君、嶺岸君、森田君、岩網君、大竹君、斎藤(栄)君、斎藤(信)君、鈴木(昭)君、黒谷君、小野寺君、高橋君、金野君、阿宗君

前回の出席 前回出席率 77.42%  
修正出席数 56名  
確定出席率 90.32%

メークアップ 阿宗君—新庄RC  
五十嵐(伊)君—酒田東RC  
長谷川君、平田(貢)君、五十嵐(一)君—鶴岡西RC

ピジター 清水透君—熱海南RC  
羽根田正吉君—鶴岡西RC

ソング 奉仕の理想 リーダー 三井 健君

司 会 長 石黒慶之助君

#### ★新会員入会

粕川文男君 殖産相互銀行鶴岡支店長  
上野三郎君 鶴岡合同食品株式会社

#### ★粕川君を紹介 石黒慶之助君

粕川さんは昭和4年11月の生、昭和34年から37年まで、余目支店長になられ、その後山形市内の支店長、本社の業務部長から鶴岡支店長に御栄展になり、奥さんと御子様と3人の住まいです。どうぞよろしく。

#### ★上野三郎君を紹介 佐藤伊和治君

昭和2年の生、福島大学の経済学部といっても、あの当時は専門学校を卒業され、後、羽前織に勤められ、今の合同食品が苦難の時に入社され、それを完全に切抜けて今日の精パン会社として、パンと菓子を作っております最近では低蛋白の菓子の研究に専念され、駅前には喫茶をかねた店もありますし、荘内銀行の前にも店舗を設け、彼の夢は生来立派な店をもちたいということを念願しているようです。数回ロータリーに推選したが、なかなか承諾してくれず、今回は彼自身から入会したいということですから、よろしく。

#### ★上野三郎君自己紹介

私の経歴と仕事については、唯今御紹介いただいた通りです。私のようなものがロータリークラブに入れていただくのは、ふさわしくないと思っておりましたが、こうして仲間の1人にくわえていただき非常に光栄です。どうかよろしくねがいます。

#### ★粕川君自己紹介

前人者千葉の後任として3月から鶴岡に参り今回皆様方の御理解ある御厚情によりまして入会を御承認いただきました事を本当に有難うございました。ロータリーは今がはじめて

会報はご家族みんなでよみましよう

で、色々の面からロータリーを通じて皆様と一つの心になるんだということを非常によくこんでおります。すべてが一年生でありますので、皆様の御支援を賜りますよう御願いたします。

## 卓 話 車の安全とタイヤ

モーターレーゼーションの発展につれて、車はスピード化し、車の安全性が世界中のあらゆるカーメーカーに課せられた最大のテーマとなっていることは御承知の通りであります。

然しこの問題は単にカーメーカーだけの問題でなく、車を型成している一連の部品メーカーの問題でもあるのです。そこで私は職業柄車には最も大切な足となっている。タイヤメーカーの動きに対して、その一部を本日御話ししたいと思います。

御承知の如く車の安全対策の中のタイヤ安全問題は一昨年とくに強く問題にされ、昨年にはタイヤの安全基準の草案にまでなっております。

その中でも最も強調された点と云えば、タイヤの耐久力であり、高速安全性能があり、操縦性が良く、よく止り、横すべりがなく、自動車に振動を与えず、横振れがないタイヤを製造する事が最条件とされ、これを充分に取り入れるためにタイヤ安全委員会が設けられ、各企業と共同で安全対策を進めていくと云うことになったのであります。

それでは、この様な問題を一昨年までタイヤメーカーは全然考えずに、唯タイヤはまるくところがれば良いとして製造して来たのかと云われることもありましたが、そうではなく、従来の製造の製品を更により安全性能の有るものとしてこの問題が表面に浮き出されたのであります。

扱て然らばタイヤの安全性の問題を解決するためにどの様なタイヤを製造し販売すれば良いのか、この点について具体的に説明しますと、

### 第1 タイヤの損耗度の限界シグナル付タイヤの製造

これはタイヤが摩耗して模様がなくなれば、すべり止めの効果がなくなるばかりでなく大事故の原因となりますので、そこでタイヤのトレッドの部分にウエアインジケーターをつけてタイヤの安全性能の限界を示すこととしております。つまりシグナルが見える所迄摩耗したら新品に取り替えなさいと云うことであります。

### 第2 クギがささってもすぐパンクしないタイヤ

これは本名チューブレスタイヤのことで、すでに製造販売されてから10年以上になりますが、この種のタイヤ使用を多くしようと云う

ことです。これは名前の通りチューブを使用しないタイヤのことで、勿論従来一般に多く使用されているものと同様の黒いタイヤでソリッドタイヤの様に空気を使用しないものでなく、一定の空気圧を必要とするものです。このタイヤはクギがささっても、そのクギを抜き取ることさえしなければ24時間以上は従来と変わりなく走行出来るものであります。これまでのものは、やまするとすぐに走れなくなり、特に走行中にこれがもとで大事故にもなった例が数多くありましたが、このチューブレスタイヤを使用することによって、パンクによる危険度を防止することが出来るのです。すでにカーメーカーではこれを取り入れているのも有りますが、大手メーカーの日産などは今年の3月以降の新車に全面的に使用することになっております。

### 第3 高速に適合した安全タイヤ

タイヤは普通走行しておりますと熱を発生します。この熱は相当に高温でありまして、夏分にとくに長距離走行した場合など、タイヤに手を当てることの出来ない程の熱さになります。この発生する熱はタイヤにとって最も強敵であり、これがもとでタイヤがバーストを起し事故の原因となります。高速度道路でのタイヤがもとの事故の中、約8割がこれがもとです。この問題を解決するために一昨年より市販されたタイヤにラヂアルタイヤが有ります。これは高速に適応した然も最も安全性能のあるタイヤで、この種のタイヤの性能と云えば、良い点だけで欠点のないタイヤと云われ、自動車への振動が少なくブレーキ性能、駆動性が高く、ロードフォールディングが良いなど、車の安全性の最大の武器と云われております。当地方でも昨年来市販され、このタイヤの東北地方第一番の使用者は当クラブ会員の笹原桂一君であります。

以上ごく簡単に車の安全対策にするタイヤの関係を一部述べましたが、車の安全即ち交通安全へのタイヤの役割は非常に重要なポイントになっておるのであります。

この様に車の安全の重要部分はタイヤに有るのだと云うことを改めて御考え願えれば幸いです。

## 幹事報告

会報到着 鹿兒島西、石巻東、鶴岡西  
チャーターナイトの終了挨拶

東京芝麴町RC

## 献 立

マス焼、コゴメおひたし  
ワラビトーフのお汁